

## 平成 24 年度 高度差 4000m 森里海フィールド親子教室実施報告書

1. 目的 標高 3000m の北アルプス、そこから流れだした水により造られた扇状地、そして水深 1000m の富山湾まで、高度差が 4000m ある富山の森里海が持つ多様で豊かな自然や文化について親子で体験学習し、ふるさとの自然や文化の魅力を再発見する。
2. 実施日 7月28日(土) 海 フィールド教室(「若潮丸」乗船体験、海洋教室)  
7月29日(日) 森里フィールド教室(立山周辺の自然・文化)
3. 主催 富山県、(公財) とやま国際センター日本海学推進機構
4. 後援 富山高等専門学校、富山大学
5. 協力 魚津水族館、富山県ナチュラリスト協会
6. 参加者 海 フィールド教室 28名 (父母14名、小学生等14名)  
森里フィールド教室 26名 (父母13名、小学生等13名)

### 7. 実施内容

#### (1) 海フィールド教室(7月28日(土))

時間	行事	内容	講師等
9:00~	受付	場所：富山高等専門学校臨海実習場	
9:30~ 10:00	開校式	開講挨拶(河内国際・日本海政策課長、田近船長) 講師紹介、安全注意(橋本航海士)	
10:00 ~ 10:25	船内見学 安全注意	「若潮丸」の施設・設備見学と安全注意  	富山高等専門学校 学生(5名)
10:30	出港	※観察地点まで60分程度	
11:00 ~ 11:30	海洋講座	・富山湾の特徴(森里海をつなぐ水循環) 張勁教授 ・富山湾の生物 伊串祐紀学芸員 2班に分かれ各20分程度学習  	富山大学 張勁教授 魚津水族館 伊串祐紀学芸員

<p>11:30</p> <p>~</p> <p>14:00</p>	<p>海洋実験</p>	<p>① 水圧実験 ※カップ麺容器と野菜を水深 800mに沈め、30 分間置く</p> <p>② 深層水採取、水温測定 ※深層水はペットボトルで持ち帰り</p>   <p>③ プランクトン採取・観察</p>   <p>④ 光の波長実験</p>  <p>⑤ 蜃気楼実験</p>  <p>⑥ 海水沈み込み実験</p>  <p>⑦ 操舵体験等</p>  	<p>富山高等専門学校 千葉元教授 保前友高准教授 学生(5名) 若潮丸スタッフ</p> <p>富山大学 張勁教授 堀川恵司助教 学生(6名)</p> <p>魚津水族館 伊申祐紀学芸員 木村知晴飼育員</p>
<p>15:00</p>	<p>入港</p>	<p>解散</p>	

(2) 森里フィールド教室 (7月29日 (日))

時間	行事	内 容	講師等
8:30～	受付	場所：富山県庁前	
8:40～	出発	開講、講師紹介、注意事項 (貸切バスで出発)	
9:30～ 10:40	富山県[立山博物館]	博物館で立山信仰について学習	立山博物館 吉野俊哉主任 奥澤真一郎主任
11:00 ～ 12:00	美女平周辺 観察	観察コース (低山帯の植物観察) 美女平駅 → 自然観察教育林 (火炎杉) 	富山県自然解説員(チャールスト) 志村幸光 水野洋子 日下紘一 大野博美 (4名)
12:30 ～ 14:00	弥陀ヶ原高原 観察	観察コース (亜高山帯の植生観察) 弥陀ヶ原高原遊歩道 (途中昼食) 	富山県自然解説員 (4名)
14:10 ～ 14:40	立山自然講 義	ミニ授業 (30分) 天望立山荘・研修室 立山の成りたち、動物、植物、歴史 等	日下自然解説員
15:00 ～ 16:15	室堂周辺観 察	観察コース (高山帯の植生観察) 室堂 → 室堂山荘 → みくりが池 	富山県自然解説員 (4名)
18:15	富山県庁着	解散	